

令和2年7月5日

県連盟役員各位
地区委員長各位
地区コミッショナー各位
地区事務長各位
団委員長各位

一般社団法人 日本ボーイスカウト静岡県連盟
理事長 村松 武博
県連盟コミッショナー 小林 透

**新型コロナウイルス感染への対応について ～夏季の活動に向けて～
団関係者・育成会等への周知と徹底について(第10報)**

日本連盟より7月4日付「新型コロナウイルス感染への対応について ～夏季の活動に向けて～」の通達がありました。その中で「地域の状況を踏まえ、感染拡大予防措置を徹底した活動（泊を伴う活動を含む）を、県連盟毎に定め対応すること」としています。

あらためて静岡県連盟は、6月14日付「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく具体的な対応基準 ～新しい生活様式に対応したスカウト活動～」をガイドラインとして、活動を進めてください。

あわせて「新型コロナウイルス対応における進歩・進級の審査方法、審査基準に対する特別措置の具体例」を参考にいただき、審査を進めてください。

さらに、下記の通り「これからのスカウト活動のあり方」をご確認いただき、進めていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

加えて、夏季の活動に向けて、熱中症についても十分に備え、安心して安全な活動が展開されますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 静岡県連盟発行資料

- (1) 6月14日付「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づく具体的な対応基準 ～新しい生活様式に対応したスカウト活動～」
- (2) 6月8日付「新型コロナウイルス対応における進歩・進級の審査方法、審査基準に対する特別措置の具体例」

2. 今後のスカウト活動のあり方

コロナ禍によって、これまでできていたことができなくなった反面、あらたな活動のあり方が生まれました。これからは、これまでの活動のあり方とあらたな活動のあり方を融合した「新しい活動のあり方」として、スカウト活動を進めていきましょう。

(1) ちかいとおきての実践

コロナ禍の中で、家族の絆を今一度、見つめることができました。スカウトは活動の中だけの姿ではなく、今という時、この時の姿です。家族と過ごす時間が増えたことで「ちかいとおきての実践」ができていたか、素の姿を日常生活の中で家族が一番身近で見守られていたのではないのでしょうか。

一番身近にいる家族に対して「ちかいとおきての実践」ができることは、友人やスカウト仲間にもできることに繋がります。

「スカウトは質素である」は、「生まれ持った心を大切にする」という意味もあります。そして「スカウトは感謝の心をもつ」の「感謝」とは、「心にひびく言葉を相手に行うこと」という意味があります。まずは「ありがとう」を言葉にできるような日常生活を送れるようにしましょう。

(2) 今できること、おうちスカウティングを取り入れて

コロナ禍の中で、指導者はスカウトとの絆を今一度、見つめることができました。活動を通じて会うことができたのに会えなくなってしまったこと、スカウトが成長していく過程で活用してきた進歩課目への挑戦が難しくなったこと、Web、手紙、電話等々、あらゆるツールを活用し、保護者の協力をいただいたりしながら、「おうちスカウティング」を実践してきました。

これからも「おうちスカウティング」を進めながら、保護者との連携を取り、絆を大切にしながら、今度はその実践を集約した隊集會に繋げてみましょう。

今年のボーイスカウト web 全国大会テーマ別集會で発表のあった資料を掲載しました。

① 「おうちスカウトの森」(五十嵐悠真さん)

全国から集まった有志のローバースカウト 31 人で、「自粛期間でもできる活動」の全国の情報をまとめています。(部門ごとに分かれていてわかりやすい)

<https://www.outiscout.net/>

② 「cubook アプリ」(山本虎太郎さん)

カブブックをオンライン上でサイン、申請できるアプリを開発・運営。通常活動で活用できるよう、現在機能拡充中です。(隊長と保護者、スカウトとの連携に活用できます)

<https://sites.google.com/view/cubookinfo>

③#おうちスカウティング（日々更新中）※日本連盟HPより

各地の隊や団のフェイスブックなどに投稿された内容の中から「これは！」というものをご紹介します。私たちにできることは、まだまだあるはず。みなさんの「ひらめき」を、お待ちしております。

<https://www.scout.or.jp/member/scoutingathome/>

(3) オンラインやさまざまなツールを取り入れた会議を

コロナ禍の中で、スカウト仲間、指導者仲間、指導者とスカウト等々、絆を今一度、見つめることができました。なかなか集まらないボーイ隊での「班長会議」「班会議」、ベンチャー隊での「隊会議」「隊運営会議」「活動チーム会議」、指導者間での「リーダー会議」「団委員会」「団会議」等々、オンラインをはじめ、さまざまなツールを駆使して、集まることが可能になることを知りました。

これからも、集まることができない時、オンラインをはじめ、さまざまなツールを取り入れながら、仲間の絆を大切にしましょう。

今年のボーイスカウト web 全国大会テーマ別集会で発表のあった資料を掲載しました。

①原 清一郎さん（BS 隊 WEB 集会）フェイスブック

オンライン集会をこれまでに指導者会議や GB 会議を含め約 20 回実施しています。

<https://www.facebook.com/1521849444707003/posts/3315445475347382/?d=n>

以 上

<ご相談ご質問について>

内容等のご相談ご質問は、静岡県連盟事務局もしくは所属地区コミッショナーにご連絡ください。

【連絡先：静岡県連盟事務局】

TEL 054-255-6185 FAX 054-255-6186 E-mail bs-shizuoka@mail.wbs.ne.jp